

者 帶 遣	官 副	長 隊

軍事極秘
留去命第一〇〇號

第三野戰貨物廠命令

三月三日

貨物廠、留去命第七五號ニ依ル名護出張所新炭惣集班
第一運揚隊撤退後、軍囑託組織ヲ強化並ニ指導シ、國頭強調班
地域内資源ヲ急遽蒐集セントス

喜多村主計中尉ハ別紙人員ヲ率ヒ國頭地方ニ出張シ左記ニ依リ
茅項ノ任務ヲ完遂スベシ

左記

(一) 出發 三月三日八時

(二) 歸還 別命ス

(三) 位置 名護町(一部ヲ與那)

(四) 任務 與那新炭惣集部名護物資惣集部機
ヲ指導シ、左ノ事項ノ運行ヲ萬遺漏ナカラシムルニアリ



海軍

了佐手與那 鏡水ニ於ケル薪炭ノ蒐集輸送並補給
口乾燥野菜ノ製造(主トシテ甘藷)輸送一部ノ補給
ハ每批杷等果實蒐集輸送一部ノ補給(國頭支隊調解地域
内ノ分ニ含ム)

ニ食菌ノ栽培蒐集輸送一部ノ補給(國頭支隊調解地域内分
ニ含ム)

ニ海藻ノ蒐集輸送一部ノ補給(國頭支隊調解地域内分ニ含ム)
ハ藁並藁工品ノ蒐集製造輸送一部ノ補給(國頭支隊調
解地域内ノ分ニ含ム)

下珉石ノ製造輸送一部ノ補給
子製紙原料ノ代用珉石原料ノ調達蒐集輸送
リ漢撈(國頭支隊調解地域内ノ分ヲ除ク)

(1) 漢撈物ノ塩藏輸送
(2) 母船追込ニ依ル漢撈 普通運込ニ依ル漢撈ト一部補給

又蘇鉄、蘇鉄切干等ノ蒐集輸送
ル茶ノ蒐集並還送一部ノ補給

ヲ荷馬車製造用原木ノ還送タニシ、製造製藥原料ノ
蒐集並乾燥其他資源ノ開発蒐集ニ関スル事項

(五) 本廠ト連繫ハ可成軍經理部名護出張員ノ無線機利用ニ努
ムル代普通電報及傳書使ニ依ルハシ

(六) 出張所要ニシテ諸經費支拂ノ急事多村主計中尉ハ本廠主計
少尉ノ分任官タルモノトス

(七) 報告ノ重要ナル事項ハ其都度恒例ノ事項ハ五日毎ニ報告スハシ
給養ノ最寄部隊ノ給養ヲ受スシ

(八) 歸還命令受領後狀況上歸還ノ途ナキ時ハ國頭支隊長ノ指
揮ニ入ルハシ 第三野戰貨物廠長 伊藤 繁

下達法 口達後印刷配布
此即区分 軍參ニ軍至ニ軍區ニ軍獸ニ國頭支隊一隊内ニ
天島徳之島一第一漢撈隊 水遣隊各一

別紙

陸軍主計少尉
 陸軍軍曹
 陸軍主計伍長
 陸軍兵長
 陸軍上等兵
 陸軍一等兵
 陸軍一等兵

石丸三郎
 岩田武
 吉川正
 北嘉定助
 浅田清太郎
 佐藤金作
 登丸善吉

軍事極秘

留主夜命第百三號

第三野戰貨物廠命令

三月四日一六〇

一貨物廠ハ球夜命丁五三號ノ車輛ニ依リ國頭支隊ニ糧秣等ノ補

給及荷馬車製作用木枝ヲ川田ヨリ取得セントス

二第二部長ハ別紙第一糧秣需品被服補修材料類五日ヨリ四日間ノ予定ヲ

以テ兵站地區隊ノ車輛ニヨリ名護ニ於テ國頭支隊ニ交付スヘシ

三集積群長ハ第二部長ト連繫シ前項軍需品ヲ倉出ヲナシ道路外ナ

米ニ分散散集積ヲナシ率領者ニ交付スヘシ

四荷馬車製作用班長ハ明五日ヨリ四日ノ予定ヲ以テ第三項歸還ノ車輛ニ

ヨリ川田軍經理部出張員ヨリ荷馬車製作用原木ヲ受領シ那

霸荷馬車製作用工場ニ搬入スヘシ

五第二部長並ニ荷馬車製作用班長前諸項業務實施ニ関シ

兵站地區隊並ニ軍經理部ト密接ニ連繫シ輸送計畫表ヲ本

四日一ニ〇〇〇迄ニ提出スヘシ

2039 293

六 第二部長八前項輸送計思ヲ集積群長及國頭支隊(要旨電
 報ヲ馬車製班長 同棟川田軍經理部出張員ニ通報スヘシ
 七 第二部長並ニ荷馬車製班長八率領者ノ氏名ヲ本四日六〇〇迄ニ第
 一部長ニ通報スヘシ

第三ニ野戰貨物廠長 伊藤 馨

下達法 口達後印刷配命
 配布五分 軍務ニ軍五ニ 天站地區隊一回頭支隊ニ
 嘉手納一隊内各一

球一八八二作命第七四號

第三ニ野戰兵器廠

球第一八八一ニ部隊命令

三月四日八〇〇
 南風原

一 部隊ハ球防命第四號ヲ以テ新ニ編成セララル獨立中隊九名ヲ配屬セラル
 前項獨立中隊ノ配属區分左ノ如シ

石第一八二部隊長編成中隊五〇名 本部 照屋友壽 山川中 菅間池區
 球第七〇二部隊長編成中隊四〇名 宮平 兼城 喜屋武池區

二 菅馬大尉ハ前項配属區分ニ應ジ三月六日正午迄ニ荷營準備ヲ完了スヘシ
 三 菅藤少尉ハ前項人員ニ對スル所要被服 糧秣 炊具等給養一切ヲ準備ヲ三月
 六日正午迄ニ完了スヘシ

四 野島中尉 中里少尉ハ左記區分ニ依リ第一項人員ヲ受領指揮シ歸隊スヘシ
 編成 野島中尉 以下六名 三月六日九時
 美出 人員 三月五日八時
 中里少尉 以下五名

浦添村中間國民學校 野島中尉 以下六名
 恩名村中泊 中里少尉 以下五名

五 獨立中隊ノ指揮組織廢止ノタメ茲ニ幹部ヲ配當ス
 細部ニ關シ六日々命令ヲ以テ示ス

石第一八二部隊長編成中隊 下士官 五名 (菅藤部隊 小林隊 早差出スヘシトス)
 球第七〇二部隊長編成中隊 下士官 四名 (平澤 中本 部隊ヨリ差出スヘシトス)

六 鈴木大尉ハ豫前接獲ヲ準備シ成ル可ク速ニ調診スルト共ニ留施スヘシ
 前記下士官ハ現在作業隊ニ差出中ノ下士官ヲ充當スルモトス

七平沢野務部隊及柳田隊八宮平茂屋武華撤留等スベキ者人員詮議ヲ担任ス

必有馬大尉ハ獨立中隊兵員中別紙特殊技術ヲ有スルモノヲ調査シ三月十一日迄ニ報告ス

九獨立中隊ノ作業實施區分ハ別命ス
部 隊 長 土 田 中 佐

下 達 法 要旨口達後印刷交付
配布(報告)先 球參、球兵、石第一八、球第七七一、部隊隊各隊核本部隊

井作命 第二十三號

伊江島地區隊長

三月七日 島ニ

- 一、敵機動部隊ハ本七日南西諸島ニ來襲スル、算七ニシテ軍ハ丙號戰備ヲ下令セラル
- 二、地區隊長ハ現在、態勢ニアリテ所命ノ任務ヲ遂行シ、速時乙號戰備轉移、構ヘニ在ラントス
- 三、各隊ハ既定ノ任務ニ邁進シ、隨時乙號戰備移行ノ態勢ニアルベシ
- 四、第三中隊長ハ爾今丙號戰備以上ニ際シテハ地方醫療器具ヲ速カニ保管シ、其ノ責ニ任スベシ
- 細部ニ關シテハ大灣醫師ニ連絡スベシ
- 五、予ハ地區隊長本部ニ在リ

伊江島地區隊長 井川少佐

下達法 命令受領者ヲ集メ口達筆記

報告先 支隊本部

者	連	副	隊

陸軍 文部省

下等兵 命令受驗者ニ集メテ訓練シ

母以能為團長 井川少将

母以能為團長本營ニ付ニ

陸軍ニ關シテ大體訓練ニ進ムベシ

陸軍ニ關シテ其ノ訓練ニ付テハ

陸軍ニ付テハ其ノ訓練ニ付テハ

陸軍ニ付テハ

陸軍ニ付テハ其ノ訓練ニ付テハ

陸軍ニ付テハ其ノ訓練ニ付テハ

陸軍ニ付テハ其ノ訓練ニ付テハ

陸軍ニ付テハ其ノ訓練ニ付テハ

陸軍ニ付テハ其ノ訓練ニ付テハ

陸軍ニ付テハ其ノ訓練ニ付テハ

陸軍ニ付テハ其ノ訓練ニ付テハ

球第一八八二部隊命令第七號

球第一八八二部隊命令

三月九日 南風原

一 中央ヨリ派遣ノ兵器修理班(通信器材)大庭技術中尉以下三名ハ沖繩本島兵器修理間ヲ指揮下ニ入ラシメラル

二 部隊ハ前項修理班ノ基幹トシ本島内通信器材ヲ修理セントス

三 球第一五八部隊野口中村小林隊ハ通信技兵各一名ヲ本作業間中本部隊長ノ指揮下ニ入ラシムヘシ

四 小林隊長ハ本修理ニ必要ナル器材ヲ中本部隊長ニ貸與スヘシ

五 中本部隊長ハ第一項基幹人員及第三項人員ヲ併セ指揮シ第四項器材ヲ併用シテ南風原兵團部隊ト密ニ

連絡シ別紙計畫ニ依リ修理作業ヲ要員施スルト共ニ之レ
 ヲ指揮下人員ノ宿泊給養ヲ担任スヘシ
 細部ノ関係部隊相互連絡スヘシ

部隊長 土田 中佐

下達法
 配布(報告先) 球券 球券 部隊内各隊
 印刷交付

- 62 D D 隊
- 24 D BS 隊
- 44 BS 隊
- 28 D 隊
- 64 BS 隊
- 國頭支隊
- 軍砲兵隊
- 21 AAS
- 19 aB
- 49 隊
- ATL
- 電波隊
- 11 SeD
- 倉
- 大庭修理班
- 曉平隊
- 通保隊
- 保安隊
- 对空無線隊
- 氣象部

球一八一ニ作命七号別紙

兵器(通信器材)修理計畫

方針

兵器修理ハ空爆及戰備ニ罅隙ヲカラシムルト共ニ戰局
 ニ依リ緊要ナルモノヨリ遂次重點的ニ實施ス以テ當該
 兵器ノ整備ヲ期ス

實施要領

沖 南 風 中 本 纜 本 島	別區地
里 神 村 京 風 南	位開設修理所
隊 部 本 中	置設修理所
リヨ 日 一 十 月 三	期予修理
間 日 二 十	間定修理
要 隊 中 理 兵	施要員
員 修 本 班 器	修 要員
	理 要員
九二九 九四九 九四九 九四九 九四九	修 理 器 材
四四四 三三三 三三三 三三三 三三三	期 提 出
日 日 十 月 三 自 更	日 日
日 日	
修理完了ニハ修理状況書 三部ヲ速ニ提出スルモノトス	摘 要

一 甲本部隊長ハ三月十二日迄
 二 各部隊ヨリ通報シ來ル
 要修理器材ノ員數及程度
 二 依リ適宜修理兵器ヲ決
 定シ計畫的ニ修理ヲ實施
 スヘシ
 一 修理完了ニハ修理状況書
 三部ヲ速ニ提出スルモノトス

軍事極秘
富士依命第二二號

第三野戰貨物廠命令

三月十日二二三〇
津嘉山

一 名護川田間ノ道路ハ補修完了セリ

二 第二部長集積群長荷馬車製作用班長ハ富士依命第二三號中日時ヲ左記ノ如ク変更實施スヘシ

左記

第二項ノ五日ヨリ四日間トアルヲ十一日ヨリ四日間

第四項五日ヨリ四日トアルヲ右同断

第五項四日ニ〇〇〇迄トアルヲ一日ニ〇〇〇迄ニ

第七項四日ハ〇トアルヲ一日ハ〇〇迄ニ

第三野戰貨物廠長 伊藤 勲

下達法 口達後印刷配布
配布區分

軍參ニ軍経ニ兵站地區隊一、
國頭支隊ニ嘉手納一隊内各一、

軍事極秘
富士作命第二二號

第三三野戰貨物廠命令

三月十日二二三〇
津嘉山

一 名護川田間、道路八補修完了セリ
二 第二部長集積群長荷馬車製衣班長八富士依命第一〇三號中日時ヲ左記ノ如ク変更實施スヘシ

左記

- 第二項ノ五日ヨリ四日間トアルヲ十一日ヨリ四日間
- 第四項五日ヨリ四日トアルヲ右同断
- 第五項四日ニ〇〇〇迄トアルヲ一日ニ〇〇〇迄ニ
- 第七項四日ハ〇トアルヲ一日ハ〇〇〇迄ニ

第三三野戰貨物廠長 伊藤 赳喬

下達法 口達後印刷配布
配布區分

軍參ニ軍経ニ兵站地區隊一、
國頭支隊ニ嘉手納一隊内各一、



軍事機密

富士隊命第一二四號

第三野戰貨物廠命令

三月十日 津嘉山



貨物廠ハ球參後第五三號ニ依リ各兵團等ニ荷馬車ヲ配當
セシム

二、荷馬車製造班長ハ左記基準依リ補給計画ヲ立案スヘシ

左記

部隊名	三月	四月	五月以降	計
第二十四師團	五〇	七五	七五	二〇〇
第六十二師團	六五	七五	八〇	二二〇
戰車隊第二十七聯隊	一〇	三〇	一五	五〇
獨立混成第四十四隊	二五	三〇	二五	八〇
砲兵隊	一五	二五	二〇	六〇
砲兵隊	三五	三五	三〇	一〇〇
砲兵隊	三五	三五	三〇	一〇〇
野戰兵器廠	二五	二五	一〇	六〇
野戰貨物廠	三五	三五	一〇	八〇
合計	三〇〇	三〇〇	四〇〇	一〇〇〇

三 荷馬車製造班長、第三項、三月十三日迄、製造品に関シ左記ノ如ク補給スルニ

部隊名	数量	補給場所	補給期日	備考
第一師團	25	那覇壺川町	三月十四日	
第二師團	25	那覇壺川町	三月十五日	
第三師團	25	那覇壺川町	三月十六日	
第四師團	25	那覇壺川町	三月十七日	
第五師團	25	那覇壺川町	三月十八日	
第六師團	25	那覇壺川町	三月十九日	
第七師團	25	那覇壺川町	三月二十日	
第八師團	25	那覇壺川町	三月二十一日	
第九師團	25	那覇壺川町	三月二十二日	
第十師團	25	那覇壺川町	三月二十三日	
第十一師團	25	那覇壺川町	三月二十四日	
第十二師團	25	那覇壺川町	三月二十五日	
第十三師團	25	那覇壺川町	三月二十六日	
第十四師團	25	那覇壺川町	三月二十七日	
第十五師團	25	那覇壺川町	三月二十八日	
第十六師團	25	那覇壺川町	三月二十九日	
第十七師團	25	那覇壺川町	三月三十日	
第十八師團	25	那覇壺川町	三月三十一日	
第十九師團	25	那覇壺川町	四月一日	
第二十師團	25	那覇壺川町	四月二日	
計	207			

四 嘉手納出張所長、前項砲類に於テ補給ヲ担任スルニ

第三野戰貨物廠長 伊藤 馨

下達法 印刷交付

配布区分

軍参ニ軍各ニ軍兵ニ
24D 62D TK27 BS44
砲 砲 砲
站 站 站
地 地 地
已 已 已
廠 廠 廠
各 各 各
一 隊 内 各

嘉手納

軍事極秘

嘉手納命第一七號

第三野戰貨物廠命令

三月十五日 津嘉山

一 貨物廠へ嘉手納命第一七號第一六號、製品、原料、關係上各兵團等ノ所有ノ原料、
 二 第三部長（軍經理部ト連絡シ生肉、生詰、乾燥野菜（甘藷）、委託製造希望數ヲ調査
 シンノ部隊別數量ヲ第六部長ニ通報スヘシ
 三 委託製造手續ニ就テ、第六部長ト連絡シ別途通知スヘシ
 四 第三部長、前項、通牒、夜、部隊數製造品種日時等ニ関シ製造計画ヲ立案シ第三
 部長ニ通報スヘシ
 五 第三部長八桑江澱粉工場ニ於ケル野菜乾燥箱（八千）各兵團等、希望數ヲ調査シ嘉手納出
 張所長ニ通報スヘシ
 六 嘉手納出張所長八前項通報ニ基キ各兵團等ニ對シ桑江澱粉工場ニ於テ現品ヲ補充スヘシ

第三野戰貨物廠長 伊藤 馨

下達法 印刷交付

配布区分 軍参ニ軍各ニ軍獸一石山部隊、各一軍直部隊、
 嘉手納、大島、徳之島、名護喜多村、隊、
 子那原、赤嶺、永遣隊、
 同頭支隊、各一

軍事極秘
富士布命第二八號

軍事極秘
富士布命第二八號

第三野戰貨物廠命令

三月十五日
津嘉山

一 喜多村名護出張員八別紙第一二依リ物資意集部ヲ強化シ富士布命

第二〇號ノ任務ヲ完遂スヘシ

二 喜多村出張員八名護ニ於テ今井乾燥野菜工場ヲ國頭支隊ニ移讓

スヘシ

第三野戰貨物廠長

伊藤

馨

下達法

印刷配布

配布分

隊内名護喜多村隊 嘉手納 國頭支隊各一

球第一八二部隊
名護物資慰集部
編成組織一覽表

